

## 生涯学習部 部長マニフェスト

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 私の思い

#### 生涯学習部長 林 和彦

生涯学習部では、市民の誰もが生涯にわたって「いつでも、どこでも、だれでも」学習できるよう、子どもから高齢者までライフステージや市民ニーズに応じた多様な生涯学習の機会を提供するとともに、本市の豊かな自然を利用しスポーツに親しめる環境づくりを進め、心身とも健康でいきいき暮らせる街づくりをめざします。

また、地域と連携して青少年の健全な育成を推進し、地域のつながりの中で子どもが健全に育っている街づくりをめざすとともに、本市の貴重な歴史文化遺産を有効に活用することで、市民が地域を誇りとする街づくりをめざします。



(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 重点課題

- ① 誰もが学びたいときに学べる多様な学習機会の提供
- ② 誰もが気軽に楽しめる生涯スポーツの提供
- ③ 地域のつながりによる子どもの健全育成
- ④ 文化財を守り、次世代へ継承する仕組みづくり

部の施策概要

「誰もが生涯にわたって学ぶ機会があり、生きがいを持って地域で暮らすことができる、わがまち かしわら」をめざします。

【重点課題①】

誰もが学びたいときに学べる多様な学習機会の提供

- ライフステージに応じた学習需要への対応
- 今日的課題やニーズに対応した学習需要への対応
- 学習成果を生かせる環境の整備
- 情報提供の充実

【重点課題②】

誰もが気軽に楽しめる生涯スポーツの提供

- スポーツの推進
- スポーツ環境の充実

【重点課題③】

地域のつながりによる子どもの健全育成

- 家庭教育の充実
- 就学前教育の充実
- 青少年健全育成活動の推進

【重点課題④】

文化財を守り、次世代へ継承する仕組みづくり

- 文化財の保存と活用
- 文化財に関する知識普及と啓発の推進

## 誰もが学びたいときに学べる学習機会の提供

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 戦略課題の目標

子どもから高齢者まで、ライフステージや市民ニーズに応じた多様な学習内容や学習環境を整えるとともに、学習により習得した知識や技術を地域に還元できる地域社会をめざします。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 施策推進上の目標

#### ○ライフステージに応じた学習需要への対応

- 子どもたちの豊かな心を育むため青少年講座を開催します。
- 子どもから高齢者まで市民ニーズに応える充実した公民館講座を開催します。
- 図書館ボランティアと連携し、「読み聞かせ」や「紙芝居」などをおこなう幼児向けの「お話会」を開催します。

#### ○今日的課題やニーズに対応した学習需要への対応

- 子どもの「生きる力」を伸ばし、地域の大人がサポートすることにより、地域で子どもを育てる気運の醸成を図るため、「通学合宿」を実施します。

#### ○学習成果を生かせる環境の整備

- 市民文化祭を開催します。

#### ○情報提供の充実

- 「かしわら生涯学習情報ニュース」の充実を図ります。
- 「広報かしわら」での情報提供の促進を図ります。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

## アウトプット

ライフステージに応じた多様な学習機会を提供します。

- 青少年講座受講者数：220 人
- 多様なニーズに対応した公民館講座を開催します。受講者数：500 人
- 学習成果を発表する市民文化祭を開催します。参加者数：17,000 人
- 柏原図書館及び国分図書館において幼児向けの「お話会」「紙芝居」を開催します。  
参加人数：1,800 人
- 図書館サービスを充実します。  
図書の貸出冊数：450,000 冊 貸出人数：125,000 人
- 多様なニーズに対応した図書館行事を開催します。参加者数：5,000 人
- リビエールを利用した市民参加型イベントを開催します。  
入場者数及び参加者数の計：5,300 人
- 情報提供の充実を図るため「かしわら生涯学習情報ニュース」の下半期全戸配布をめざします。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

## アウトカム

いつでも、どこでも、だれでも学習できる地域社会の実現をめざします。

- ◆ 本市の「生涯学習」に対する平成 26 年度市民意識調査  
：満足度 ≥ 重要度

## 誰もが気軽に楽しめる生涯スポーツの提供

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 戦略課題の目標

健康への関心が高まる中、市民のスポーツによる健康増進を進めるため、スポーツが健康増進や体力向上にもたらす効果など、スポーツの重要性に関する情報を提供するとともに、誰もが身近な地域で気軽にスポーツに親しむことができる機会づくりをめざします。

さらに、サイクルスポーツなど新たなスポーツの普及をめざし、スポーツによる街の活性化をめざします。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 施策推進上の目標

#### ○スポーツの推進

- 第 2 回スポーツフェスティバル in 柏原、第 2 回柏原シティーキャンパスマラソンを実施します。
- 学校体育施設開放事業を通じて、スポーツの推進を図ります。
- サイクルスポーツの普及に向け、関係部局との検討委員会を開催します。

#### ○スポーツ環境の充実

- 運動広場、体育施設の柔軟な管理運営を図ります。
- 体育館での多彩なスポーツ教室を開催します。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

## アウトプット

ライフステージに応じたスポーツ機会を創造します。

- 「第 2 回スポーツフェスティバル in 柏原」を開催します。  
参加者数 1,200 人 (延 7,600 人)  
参加者にアンケート調査を実施し、次回も参加すると回答した割合  
: 60%以上
- 「第 2 回柏原シティーキャンパスマラソン」開催します。  
参加者数 1,100 人  
参加者にアンケート調査を実施し、次回も参加すると回答した割合  
: 60%以上
- 学校体育施設を利用した生涯スポーツの充実を図ります。  
小学校 10 校、中学校 6 校で実施し、年間利用者数 : 250,000 人

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

## アウトカム

いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現をめざします。

- ◆ 本市の「スポーツ振興」に対する平成 26 年度市民意識調査  
: 満足度  $\geq$  重要度

## 地域のつながりによる子どもの健全育成

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 戦略課題の目標

子どもの「生きる力」を育成するため、人や自然と触れあえるように、スポーツ、自然体験、生活体験などの機会を創出するとともに、学校、家庭、地域、行政が連携した地域社会をめざします。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 施策推進上の目標

#### ○家庭教育の充実

- 親としてのあり方や子どもとの関わり方について参加者同士で話し合いながら学ぶ「親学習講座」を実施します。

#### ○就学前教育の充実

- 市内 5 幼稚園にて、2、3 歳児の親子を対象に、子どもの心身の発達に伴う基本的な学習を行い、親同士のコミュニケーションを図り、地域教育力の向上を目指す為、「親と子のための教室」を開催します。

#### ○青少年健全育成活動の推進

- 社会教育団体、青少年育成団体が行う事業や活動を支援します。
- 放課後児童会、放課後子ども教室を実施します。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

## アウトプット

学校、家庭、地域と連携し、子どもたちの健全育成を促進します。

- 「親学習講座」を開催します。受講者数：200 人
- 「親と子のための教室」を開催します。受講者数：160 人
- 「放課後児童会」を運営します。加入者数：520 人
- 「放課後子ども教室」を開催します。参加者数：5,500 人

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

## アウトカム

子どもたちが地域とのつながりの中で健全に育つまちの実現をめざします。

- ◆ 本市の「青少年の健全育成」に対する平成 26 年度市民意識調査  
：満足度 ≥ 重要度



## 文化財を守り、次世代へと継承する仕組みづくり

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 戦略課題の目標

地域で長い年月をかけ育んできた貴重な歴史文化資源を再認識し、市民が地域の誇りとして今後も守り伝えていく意識を持てるよう、適切に調査、保全するとともに、市民だけでなく多くの人たちが関心を持てるような環境づくりをめざします。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 施策推進上の目標

#### ○文化財の保存と活用

- 史跡鳥坂寺の保存と活用について、専門の研究者による「鳥坂寺跡整備検討委員会」を中心に、引き続き検討を進めます。
- 郷土の歴史を広く内外に周知するため、歴史資料館の企画展を開催するほか、講座、講演会、体験学習、出前講座等を実施します。

#### ○文化財に関する知識普及と啓発の推進

- 貴重な文化遺産に親しむことで文化財への理解を深め、郷土への愛着を一層育んでもらうため、史跡の公開を実施するなど啓発に努めます。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

## アウトプット

文化財の保存と活用を促進します。

- 鳥坂寺跡整備基本計画（案）の最終提言を目指し、検討委員会から提言をいただきます。
- 歴史資料館の企画展を年 4 回開催します。参加者数：17,000 人
- 史跡高井田横穴の特別公開を年 2 回実施します。参加者数：300 人

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

## アウトカム

市民が地域を誇りとする街づくりをめざします。

- ◆ 鳥坂寺跡の史跡公園化が進捗します。
- ◆ 本市の文化財の保護に対する平成 26 年度市民意識調査  
：満足度 ≥ 重要度